

2018年度アドバンス助産師[助産師教員]の更新要件180時間の選択範囲

期間	主催	研修プログラム	分野	時間数 (日数)	研修スタイル	開催日
2018年度	全助協(セ)	特定分野(助産)における保健師助産師看護師実習指導者講習会	教育	41.0h	集合	東京:7/20~22、8/31~9/2 大阪:7/27~29、8/25~27
	全助協(セ)	ファーストステージ研修(全科目)	マタニティケア	10.0h	集合	6/22~6/23 7/13~15 7/30~8/4 10/5~10/7 2019/1/25~27 2019/3/11
			臨地実習	15.0h		
			教育、研究、コミュニケーション、倫理、管理	100.0h		
			ウイメンズヘルス	10.0h		
	全助協(セ)	ファーストステージ研修(科目履修)/助産論	教育	3.0h	集合	6/22~6/23
			管理	3.0h		
			研究	3.0h		
			倫理	1.5h		
	全助協(セ)	ファーストステージ研修(科目履修)/助産論演習	管理 倫理	16.5h 6.0h	集合	7/13~7/15
	全助協(セ)	ファーストステージ研修(科目履修)/助産師教育方法論	教育	39.0h	集合	7/30~8/4
	全助協(セ)	ファーストステージ研修(科目履修)/助産師教育方法論演習	教育 コミュニケーション	12.0h 10.5h	集合	10/5~10/7
	全助協(セ)	ファーストステージ研修(科目履修)/助産師教育課程	教育	22.5h	集合	2019/1/25~1/27
	全助協(セ)	ファーストステージ研修(科目履修)/助産師教育評価	教育	13.5h	集合	2019/3/9~3/11
			研究	3.0h		
			コミュニケーション	6.0h		
	全助協(セ)	ファーストステージ研修(公開講座)/ 看護行政の最近の動向-行政が助産師に期待する役割と機能	管理	1.5h	集合	7/13
	全助協(セ)	ファーストステージ研修(公開講座)/ 助産師教育の現状と課題	管理	1.5h	集合	7/30
	全助協(セ)	ファーストステージ研修(公開講座)/ 助産師教育における教授・学習活動の成立(学習倫理を含む) 助産師教育における教材と教材研究	教育	9.0h	集合	7/30~7/31
	全助協(セ)	ファーストステージ研修(公開講座)/ OSCEの理論と実際	教育	7.5h	集合	8/2~8/3
全助協 (地区)	関東甲信越地区研修会/ シミュレーション教育に関する知識を修得する	教育	2.0h	集合	2018/8/14	
全助協 (地区)	九州・沖縄地区研修会/ 急速なゲノム学の進歩による新しい情報を得て助産師教育を行える	ウイメンズヘルス	1.0h	集合	8/4	
全助協 (地区)	北海道・東北地区研修会/ 子宮頸部細胞診検査の実際	ウイメンズヘルス	2.5h	集合	9/23	
全助協 (地区)	北海道・東北地区研修会/ 助産師国家試験プール問題作成・登録に関する研修会	教育	2.0h	集合	9/23	
全助協 (地区)	中国・四国地区研修会/ 助産師国家試験プール問題作成・登録に関する研修会	教育	2.0h	集合	9/8	
全助協 (地区)	近畿地区研修/ 助産師教育に活かす切れ目ない母子ケア、妊娠期からのかかわりについて	マタニティケア	2.5h	集合	10/6	

\*上記2018年度研修会開催日および詳細は全国助産師教育協議会のHPで確認をしてください。

\*ファーストステージ研修全科生は、120時間の研修(マタニティ10時間、専門的自立能力100時間、ウイメンズヘルスクア能力10時間)と臨地実習15時間に置き換えることができる。

\*全国助産師教育協議会が主催する全国研修会で毎年、研究1コマ(1.5H)、倫理1コマ(1.5H)の研修を行う。

\*全国助産師教育協議会の助産師教育研修研究センターが毎年、研究5コマ(7.5H)、倫理4コマ(6.0H)の研修を行う。

\*研究・倫理に関して、日本助産実践能力推進協議会5団体と都道府県看護協会および都道府県助産師会が主催する研修会を認める。

\*各研修の申し込み・詳細は全国助産師教育協議会のHPあるいは事務局へお問合せ下さい。また、研修内容は随時追加されていきます。